

災害対策マニュアル

平成23年度4月

ちはら台幼稚園

保育中の災害対応マニュアル

地震発生

地震が発生した場合、放送を入れ、速やかに防災頭巾をかぶる。

安全確保

少しおさまった所で園庭に避難する。
園児の人数・名前をしっかりと把握する。
地震がおさまった事を確認して、保育室に戻る。

※震度 4 程度の場合

状況確認（安全）

幼稚園の安全が確認されれば、通常の保育を続行する。
近隣の道路に支障がなければ、バスも通常通り運行する。

※震度 5 以上の場合

状況確認（要避難）

被害状況、余震等の状況により、早めに保育を終了する。
全園児、迎えに来てもらう。
預かり保育は中止、バスも運休。
連絡網は回せる限り連絡する。

登園時の対応

登園前に震度 5 以上の地震が発生した場合、自宅待機。
幼稚園からの連絡を待つ。

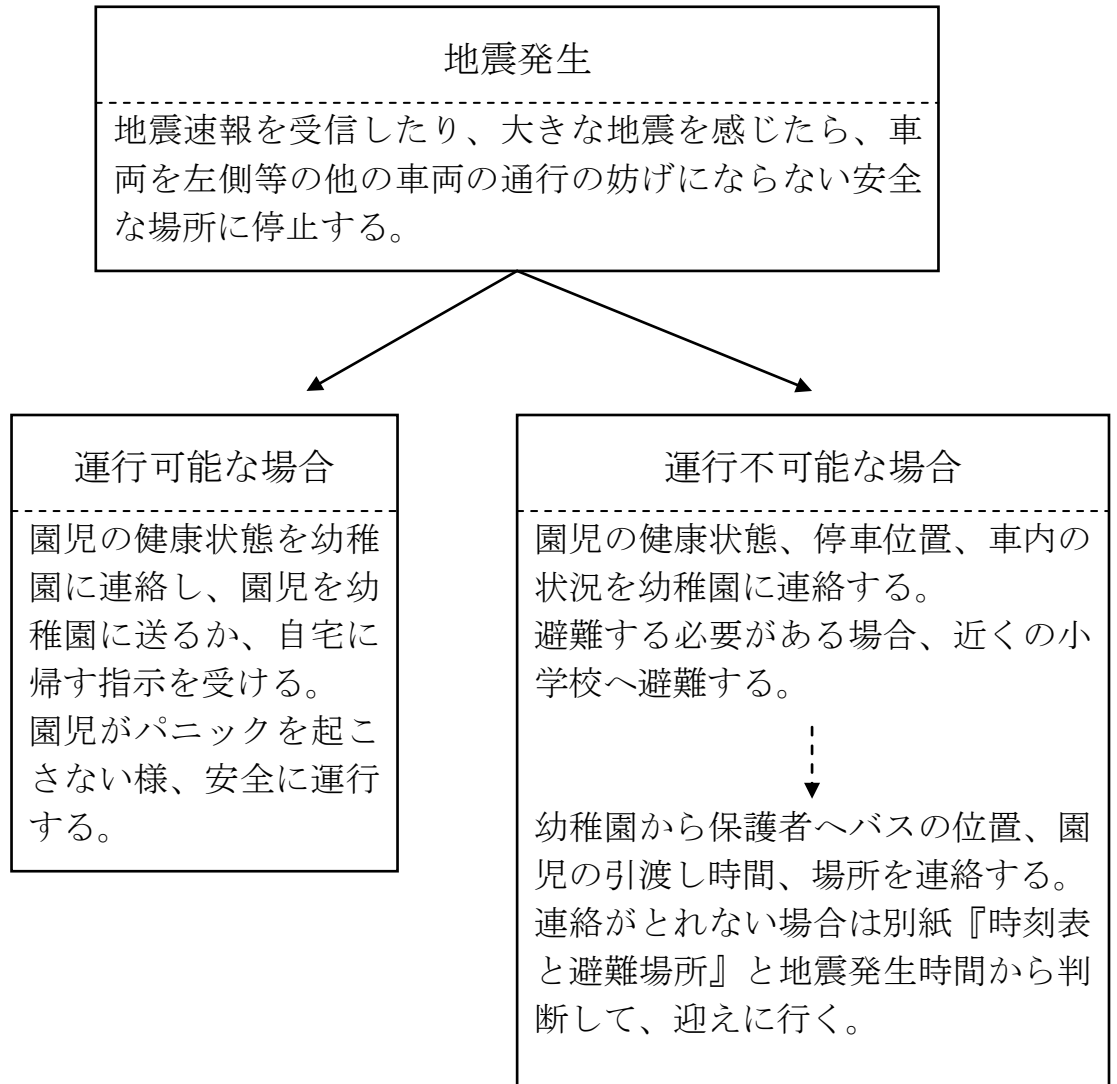
園で待機が困難な場合

近隣避難所

清水谷小学校

ちはら台南中学校

通園バスの災害対応マニュアル



バスに乗車していない場合

朝

震度5以上の場合、余震の恐れがあるので、自宅で待機。

帰り

時刻表にて地震発生時間後の園出発の場合、幼稚園で待機する為、保護者に園まで迎えに来てもらう。
※運行が不可能な場合

備蓄について

〔飲料〕 各自持参の水筒を飲む。

又、各自 500 ml のペットボトルの水を持参して、ロッカーに入れておく。学期末まで保管するので、賞味期限は各家庭で確認して名前を書いて持たせる。新学期に新しい物を用意する。

〔食料〕 お誕生会のおやつをクラスで保管する。

お誕生会が終わった時点で次のおやつを用意し、備蓄を切らさない様、職員が管理する。

備蓄については、上記の通り実践し、不具合がありましたら変更する事もあります。その場合はまたお知らせ致します。

